KU コアラ～春のビブリオバトル～

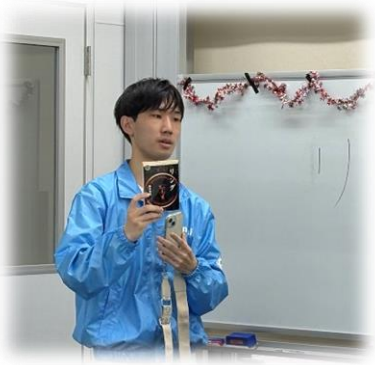
概　　要

日　　程　　2026年５月21日（木） 13:00～14:20
場　　所　　関西大学千里山キャンパス　総合図書館１階ワーキング・エリア
参加者数　　５名（うち、ピア・サポータ２名、研修生０名、一般学生３名）

目　　的

・学年、学部を問わず「読書」という共通の趣味を通し、参加者同士がコミュニケーションをとることで、参加者の視野を広げ、未知の本との出会いの場を提供する
・ビブリオバトルの競技制を活用し、参加者に聞き手と話し手の両方の役割を楽しんでもらう
・総合図書館内の施設紹介につなげる
・KU コアラの活動内容の周知促進、新メンバーの獲得につなげる

スケジュール



13：00～13：05　　受付開始
13：05～13：10　　開会・企画説明
13：10～13：15　　自己紹介
13：15～13：45　　ビブリオバトル本編（発表５分、質疑応答３分）
13：45～13：50　　投票
13：50～13：55　　結果発表・インタビュー
13：55～14：00　　閉会
14：00～14：10　　アンケート案内・写真撮影
14：10～14：20　　片付け・振り返り

実施内容



参加学生が各自おすすめの本を持ち寄り、その魅力や読みどころについて発表を行った。発表には、質疑応答の時間を設け、参加者同士で感想や意見を交わしたほか、紹介された本の中から最も読みたいと思った一冊に投票し、チャンプ本を決定した。また、発表者に限らず、観覧や投票のみでの参加を可能とし、気軽に参加できる企画として実施した。読書を共通のテーマに、参加者が主体的に交流しながら新たな本と出会う機会を提供した。

成果・効果

ビブリオバトルを通じて、参加者同士のコミュニケーションが想定以上に活発に行われ、学年や学部を超えた交流の機会となった。発表内容や質疑応答をきっかけに会話が広がり、読書という共通の趣味を通じて互いの価値観や興味・関心を共有することができた。また、参加者は普段触れる機会の少ないジャンルの本や新たな著者の作品を知ることができ、自身の読書の幅を広げるきっかけとなった。さらに、発表者だけでなく観覧者も投票や意見交換に参加することで、主体的に企画へ関わることができた。あわせて、開催場所とした総合図書館ワーキング・エリアの活用促進やKU コアラの活動内容の周知にもつながり、今後の活動への関心を高め、新規メンバー獲得に向けた有効な機会となった。



参加者の声

・普段触れないジャンルの本を知ることができた。
（法学部・２年次生）

・共通の話題で盛り上がることができ、楽しめた。
（法学部・４年次生）